

◆ 芦別市人口ビジョンの位置づけ

芦別市人口ビジョンは、本市における人口の現状を分析することによって、本市が直面する人口減少問題に関して市民・議会・市が共通認識に立つとともに、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進するため、本市の目指すべき将来の方向を示し、人口の将来展望を導き出すものであり、その実現に向けた具体的な施策を芦別市版総合戦略に掲げ実践するための重要な基礎となるものです。

◆ 芦別市人口ビジョンの対象期間

芦別市人口ビジョンは、国の長期ビジョン【対象期間：2060年（令和42年）】の考え方を基本としつつ、国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）の人口推計を基礎数値として用いることとし、2040年（令和22年）を対象期間とします。

① 芦別市の人口の現状と課題

長期に及ぶ人口減少と少子高齢化の進行

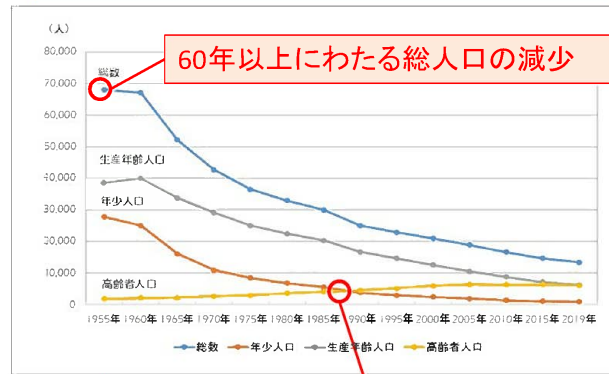


図 人口推移(年齢3区分別)

※ 2015年までは国勢調査、2019年は5月末住民基本台帳人口より作成

自然減・社会減の両面から人口減少が進行

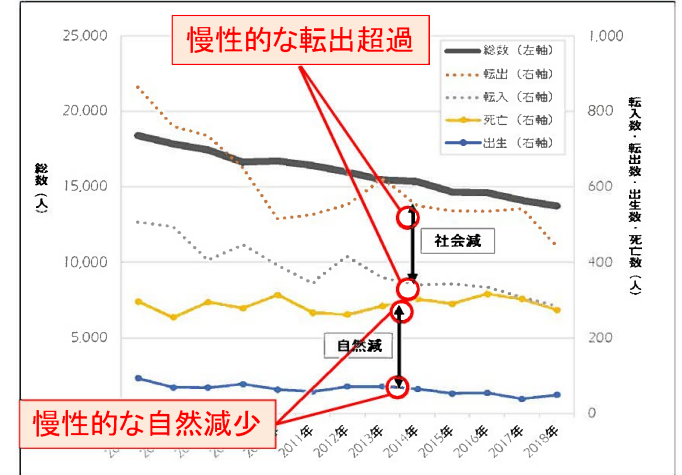


図 出生・死亡、転入・転出の推移

※ 総数は芦別市統計書より作成、出生・死亡・転入・転出は住民記録データより作成

① 芦別市の人口の現状と課題

札幌市・滝川市などへの人口流出が顕著

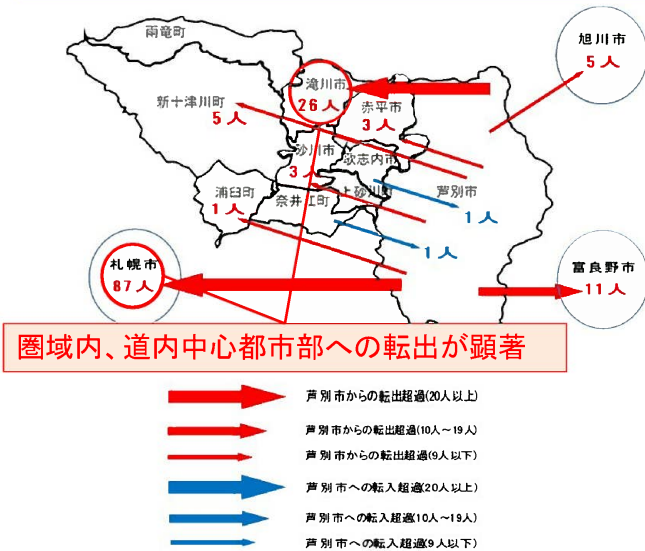


図 周辺都市への人口移動状況(2018年)

※ 住民基本台帳人口より作成

合計特殊出生率は近年大きく減少

合計特殊出生率：1人の女性が生涯に産む子どもの平均数

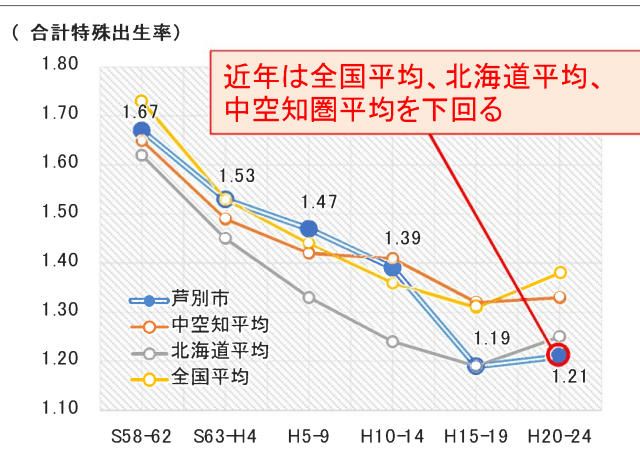


図 合計特殊出生率の推移

※ 人口動態保健所・市区町村別統計より作成

基幹産業(農業)従事者の高齢化が顕著

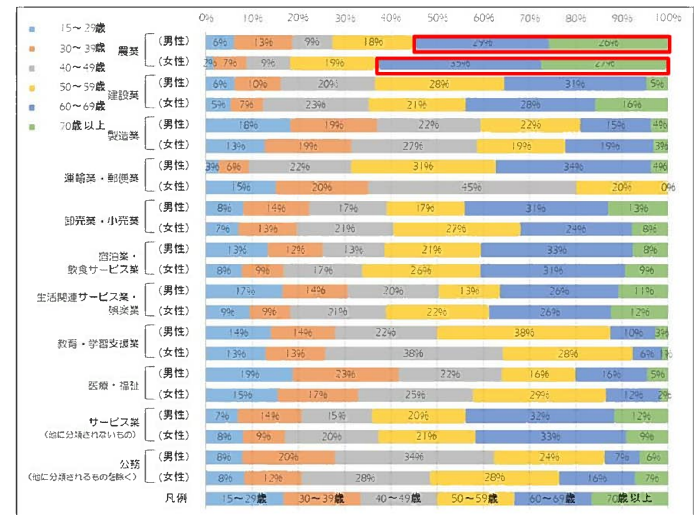


図 男女別・年齢階級別の産業人口

※ 平成27年国勢調査より作成

② 将来人口の推計

公表されている芦別市の将来人口推計と人口減少段階の分析

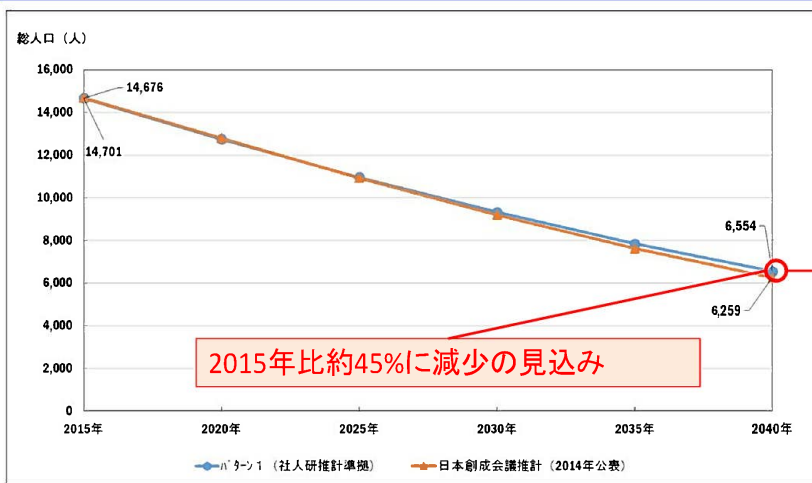


図 総人口の将来推計

※2010年の数値は国勢調査、2015年以降はそれぞれの推計方法より作成

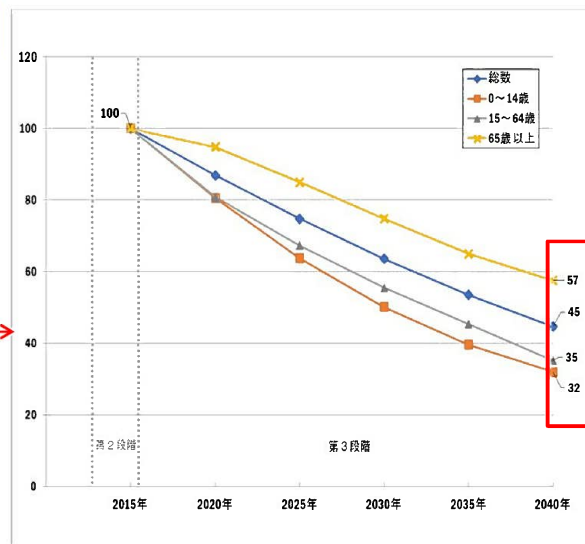


図 人口減少段階の分析

※社人研推計値を元に分析

パターン1(社人研推計準拠)

出生率と死亡率が中位で推移し、人口移動が一定程度縮小すると仮定して、2040年(令和22年)まで推計した場合

パターン2(日本創成会議推計準拠)

パターン1の仮定において、人口移動が縮小せず、現状と同水準で人口移動が続くとして2040年(令和22年)まで推計した場合

分類	平成27年(2015年)	令和22年(2040年)	平成27年を100とした場合の令和22年の指数	人口減少段階
高齢者人口(65歳以上)	6,406	3,682	57	3
生産年齢人口(15~64歳)	7,161	2,517	35	
年少人口(0~14歳)	1,109	354	32	

2040年(令和22年)は、人口減少段階が「第3段階(高齢者人口の減少)」であり、2015年(平成27年)と比較して、総人口が約45%(6,554人)まで減少すると推計されています。

③ 芦別市の将来展望

人口減少の抑制に向けた視点

- 若い世代が経済的に自立できる安定した雇用環境の創出と地域産業を支える人材の確保、農林業の安定経営と担い手の確保による基幹産業の持続的発展
- 労働力や人材確保に向けた移住・定住の促進と地域に継続的に関わる関係人口の創出、交流人口の拡大による地域経済の活性化
- 若い世代が、安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実と、質の高い教育環境整備による定住促進
- 安心して暮らせる安全な地域社会の形成

目指すべき方向性

- 「星の降る里・芦別」に安定した雇用を創出する
- 「星の降る里・芦別」への新しい人の流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

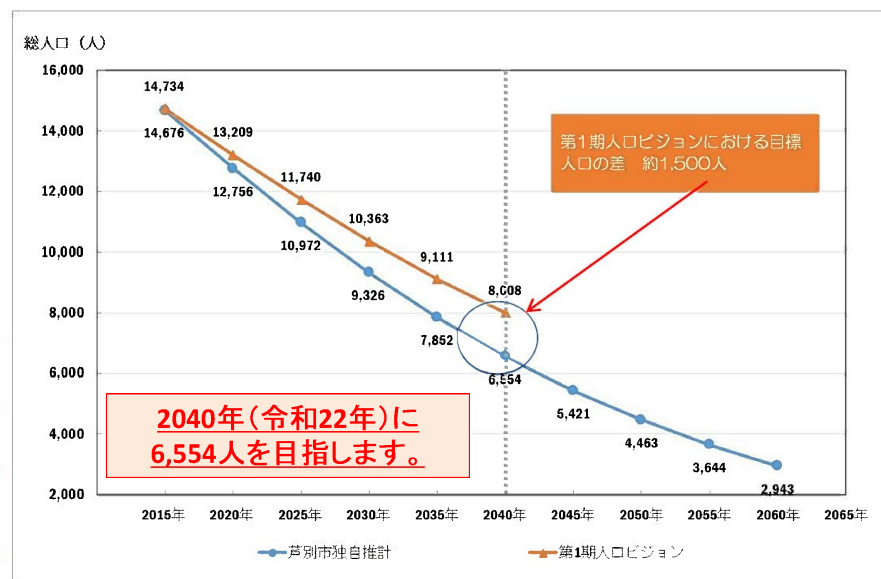


図 芦別市の将来人口の見通し

1. 基本的な方向

(1) 国の創生総合戦略との関係

○国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的考え方や政策5原則等を基に、本市における人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を目指します。  
 ○令和5年度を初年度とする、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に基づき、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指します。

(2) 5か年戦略の策定

○芦別市の人口の現状と将来展望を提示する人口ビジョンを踏まえて、今後5ケ年の目標や施策の基本的方向、具体的施策をまとめたものです。

(3) 芦別市総合計画との関係

○第6次芦別市総合計画（令和元年策定）において推進する施策と国の総合戦略における政策基本目標の関連付けを行うなど、本市の目指すべき将来像に向けて、総合計画と総合戦略が乖離しないよう配慮します。  
 ○それぞれの進行管理においては、行政評価を活用するなど、各種施策の進捗状況の把握や事業の達成度等の管理を行います。

(4) 政策目標設定と政策検証の仕組み

○国の示す政策分野を踏まえ5年後に実現すべき成果に係る基本目標を設定します。  
 ○基本目標ごとに講ずべき施策の基本的方向と具体的な施策を記載し、各施策効果を客観的に検証可能な指標(重要業績成果指標(KPI) Key Performance Indicators)を設定し、芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議で検証をします。

(5) 総合戦略のフォローアップ

○北海道の総合戦略との整合性を図るとともに、国が開発した「地域経済分析システム（RESAS）」を活用した情報把握を行うなど、随時必要な見直しを図ります。  
 ○総合戦略の推進に当たっては、国の支援制度を積極的に活用することを念頭に置き、総合戦略に掲げる施策の充実・強化に努めます。  
 ○中空知定住自立圏や札幌圏などとの自治体間連携、広域行政を担う北海道との連携、民間企業・団体等との連携も視野に入れ、各機関の持つ強みや機能を有効活用し、相互に魅力を高めることにより、人口減少社会に対応した効果的な戦略の推進に努めます。

2. 基本目標と基本的方向

I 「星の降る里・芦別」に安定した雇用を創出する

<b>基本目標</b>	市内企業における新規雇用者数：5年間で200人
➤ <b>基本的方向</b>	
1. 農業振興事業	4. 雇用拡大・人材確保対策事業
2. 林業振興事業	5. 再生可能エネルギー産業・次世代産業創出事業
3. 企業誘致・地場産業振興事業	

II 「星の降る里・芦別」への新しい人の流れをつくる

<b>基本目標</b>	社会移動数（転入者数－転出者数）：5年後に△100人
➤ <b>基本的方向</b>	
1. 観光による交流拡大事業	3. スポーツや文化を通じた交流拡大事業
2. U・ターン促進事業	4. 高校・高等教育機関の支援

III 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<b>基本目標</b>	婚姻届出数：5年間で150件
➤ <b>基本的方向</b>	
1. 結婚・出産・子育て支援事業	2. 教育振興事業

IV 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

<b>基本目標</b>	本市に住み続けたいと思う市民の割合：5年後に50%以上
➤ <b>基本的方向</b>	
1. 高齢者にやさしいまちづくり	4. カーボンニュートラルなまちづくり
2. 市民の安全・安心な暮らしを守るまちづくり	5. 広域連携事業
3. デジタルの力を活用したまちづくり	

3. 各施策に関連するSDGsの目標

○第2期総合戦略では、持続可能な開発目標(SDGs※)の観点を取り入れることで、経済、社会及び環境を統合的に向上させ、地方創生の一層の推進を図ります。

※Sustainable Development Goalsの略。2015年9月の国連サミットで採択された2030年を期限とする先進国を含む国際社会全体の17の開発目標。



4. 基本目標別の主な施策

I 「星の降る里・芦別」に安定した雇用を創出する

1. 農業振興事業【主な施策】

- ・ 農業の振興及び経営基盤の安定化
- ・ 芦別産農産品を活用した6次産業化の推進
- ・ 農業担い手対策の推進
- ・ 中山間地域におけるスマート農業を導入するための条件整備

2. 林業振興事業【主な施策】

- ・ 林業振興対策の推進
- ・ 木質バイオマスの利用促進

3. 企業誘致・地場産業振興事業【主な施策】

- ・ 地域特性を活かした企業誘致の推進
- ・ 企業振興の奨励による地域産業強化の推進
- ・ 販路拡大支援

4. 雇用拡大・人材確保対策事業【主な施策】

- ・ 新規学卒者の市内での雇用の拡大推進
- ・ U・Iターン者の雇用の促進
- ・ 産業育成住宅の確保
- ・ 企業見学会の開催
- ・ 企業が行う人材確保対策への支援

5. 再生可能エネルギー産業・次世代産業創出事業【主な施策】

- ・ 再生可能エネルギーを活用した地域振興
- ・ 官民連携による先端技術開発支援～society5.0推進



II 「星の降る里・芦別」への新しい人の流れをつくる

1. 観光による交流拡大事業【主な施策】

- ・ 魅力ある観光イベントの推進
- ・ 観光地域づくりの推進

2. U・Iターン促進事業【主な施策】

- ・ 自然環境や地域特性を活かした移住・定住策の推進
- ・ 「星の降る里応援大使」事業による来訪者の拡大
- ・ 関係人口の創出・拡大
- ・ 「星の降る里あしべつ応援団」事業の推進

3. スポーツや文化を通じた交流拡大事業【主な施策】

- ・ 合宿の里事業の推進
- ・ 各種スポーツ大会等の招致
- ・ 各種体育団体助成事業

4. 高校・高等教育機関の支援【主な施策】

- ・ 高等学校による特色ある教育環境づくりの推進
- ・ 専門学校・大学による特色ある教育環境づくりの推進



III 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

1. 結婚・出産・子育て支援事業【主な施策】

- ・ 出産祝品贈呈事業の推進
- ・ 妊産婦安心出産支援の推進
- ・ 不妊治療支援の推進
- ・ 地域ぐるみの子育て環境整備
- ・ 学校給食費支援の推進

2. 教育振興事業【主な施策】

- ・ 幼児教育の推進
- ・ 小中一貫教育の推進
- ・ 特別支援教育の推進
- ・ 高等学校教育の推進



IV 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

1. 高齢者にやさしいまちづくり【主な施策】

- ・ 緊急通報システム事業の推進
- ・ 門口除雪事業の推進

2. 市民の安全・安心な暮らしを守るまちづくり【主な施策】

- ・ 防災知識の普及・啓発

3. デジタルの力を活用したまちづくり【主な施策】

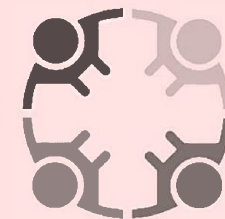
- ・ 公共施設窓口業務のデジタル化の推進
- ・ 行政情報発信のデジタル化の推進
- ・ デジタルを活用した出産・子育て支援の推進
- ・ 保育業務のデジタル化の推進

4. カーボンニュートラルなまちづくり【主な施策】

- ・ ゼロカーボンシティの推進
- ・ 公共施設照明LED化の推進

5. 広域連携事業【主な施策】

- ・ 中空知定住自立圏構想の推進
- ・ 江別市内4大学と自治体連携による学生の地域定着の推進



将来における芦別市の人口減少を抑制する